名の崎物語

第 105 号
令和5年 2月1日
発　行
茨城県古河市
名の崎会広報部会

新年のご挨拶 2023年卯年　名の崎会会長　染野　則夫

明けましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新春を迎えられたことと、お慶び申し上げます。

また、旧年中はひとかたならぬご支援ご協力を賜りましてありがとうございます。

昨年は、政府の with コロナ政策への方針転換、５回目のワクチン接種、日本初の治療薬承認、観光支援、スポーツや芸能の観客受け入れ、各種イベント開催の報道など、各地で人々の活動・交流が俄かに盛んとなり前進いたしました。

しかし、そんな中でも、日本の皆さんは、コロナ基本対策『①マスク着用、②三密の回避、③手洗い・消毒』を身に着け油断することなく取り組んでいます。

名の崎会も、そのコロナ基本対策にプラスして「チェックシートの記入提出、検温、アルコール消毒」を実施した上で、第 20 地区区長会のご協力を得て、３年ぶりに「グラウンドゴルフ大会:10 月」「ファミリースポーツ大会：11 月」「サンタ宅配：12 月」と開催いたしました。

名崎地区の多くの皆様のご支援ご協力、積極的な多数の参加により、当初予想を覆して盛況裡に楽しんでいただきました。このファミリースポーツ大会が、名の崎会の目的である『名崎小学校区内の地域住民相互に楽しみを感じ、ふれあいをもって、やすらぎある地域社会を築き、一層の連帯意識の高揚を図り、明るい住みよい名崎をつくる』目的に最も合致したイベントであり、園児からシルバーの皆様まで全世代が集う心と体の健康に資するスポーツ大会です。

本号でファミリースポーツ大会の成績も掲載されていますが、園児、小中学生、保護者・成人、シルバーの皆様まで幅広く参加、そして、そば打ち名人の手打ちそばの提供、けんちん汁の提供と皆さんに好評をいただきました。ありがとうございます。

サンタ宅配も３年ぶりと言うことでサンタやトナカイの着ぐるみを着た当名の崎会生活部会の皆さんが、プレゼント宅配、写真撮影訪問に喜んでいただきました。

２０２３年うさぎ年は、昨年の検証と反省を踏まえて、名崎地区の皆様により一層楽しく積極的に参加いただけますよう名の崎会スタッフ一同、区長会のご支援を得て取り組んでまいる所存です。

皆様のご健勝とご発展をお祈り申し上げます。

本年も宜しくお願い申し上げます。

年のはじめに心を新たに　第２０地区 地区長　永井　行男

明けましておめでとうございます。皆様のいっそうのご多幸とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

「明るく住みよい名崎をつくる」（名の崎会目的）には心を一つにして支える年代を問わない多くの仲間が必要です。

地域内の人と人との交流を促進・活性化することで、多様な人材が活動に参加することで、他団体との協働・連携関係をつなげることで

↓

○楽しく、元気で自由で温かい名崎
○みんなが心地よく快適に過ごすことができる名崎
○素晴らしさをもう一度、見つめ直し、さらに愛着をもつことができる名崎
○活力や賑わいを興し、持続可能な名崎

これらの実現のためには、地域における社会形成の推進者である特に若者の参画と力を活かすことが求められます。

次世代を担う若者が加入・参加・参画することで

↓

◎どんどん熱いアイデアをぶつけてきます。
◎新しい興味・関心のある若者をさらに巻き込みます。
◎魅力ある行事、若者を引きつける行事が企画されます。
◎ＳＮＳの発信が得意なのでＳＮＳを地域活動で活用できます。
◎わくわく感を持たせるホームページができます。
◎発想力・スピード感を生かした地域に活性化させます。

多様な人材を認め、最大限発揮・活用することで様々な情報や価値観、意見が集まって、交流・話し合いの場ができます。そこには、反発、驚きそして理解が生まれ、理解は愛情を生み、愛情は信頼を生みます。

こうした心の刺激、新しい発想がやる気を高めて名崎地区・名の崎会の将来をよりいっそう発展、創造させていくものと確信しております。

超少子高齢化社会が進行する中で、永続を期して活動・貢献し続けるには支障と大きな困難が伴い、特別の知恵と勇気が求められます。

本年も皆様と一緒に、いただいたありがたく貴い使命に感謝し、力を尽くしてまいりたいと思います。

第17回 ファミリースポーツ大会

総合優勝 加下間行政区

準優勝 下尾崎一行政区　第3位 下内行政区

総合優勝４連覇を達成して

加下間行政区区長　中沢　敏徳

11 月 20 日に名の崎会主催のファミリースポーツ大会が３年ぶりに開催されました。

当日は、市民総ぐるみ清掃もあり、開会が 10 時となりましたが、行政区内の班長はじめ区内住民並びに子供会に出場をお願いして、総勢 50 名を超える参加で全競技に選手を出すことができました。

結果は、子供たちの活躍（ドッジボール、なわとびが優勝）もあり、コロナ前の大会を含め総合優勝４連覇を達成することができました。

コロナ禍ではありますが、検温と消毒を徹底し、ファミリースポーツ大会ができたことは、色々な行事が中止されることが多い中で有意義であったと思います。

三世代のスポーツ大会は世代を超えた連帯意識などができ行政区内の一体感もできたことと思っております。

年々参加する行政区が少なくなっているのは非常に残念ですので、来年はどの行政区も１種目でも出られることを願っています。

最後になりますが、今大会を開催していただきました名の崎会役員の皆様、また、「けんちん汁」と「おそば」を提供していただきました役員の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

総合準優勝

下尾崎一行政区区長　森　　澄雄

第 17 回名の崎会ファミリースポーツ大会が 11 月 20 日（日）に、大勢の参加者のもと賑やかに開催されました。消毒や検温等の感染対策を実施し、準備された皆様に感謝申し上げます。当行政区からも全種目に大勢参加し、ソフトバレーで優勝等がんばり団体戦で準優勝と好成績を残し嬉しく思います。お昼には、けんちん汁を皆さん美味しく食べ喜んでいました。手打ちそばを職人が作って頂き美味しく食べさせて頂き有難うございました。又、小さな子供から年配の方まで３世代で楽しめる地域交流の場を楽しみにしています。

総合第３位

下内行政区区長　小林　洋寿

11 月 20 日（日）名の崎会ファミリースポーツ大会が 3 年ぶりに開催され下内チームは総合３位という成績に成りました。

参加された子供 16 名、大人 10 名、高齢者９名の皆様の御協力を心より感謝いたします。

●種目別順位●

種　目	優　勝	準優勝	第３位	敢闘賞
ソフトバレー	下尾崎ーC	下尾崎ーB	加下間	下尾崎ーA
ドッジボール	加下間	下　内	下尾崎一	
なわとび（団体）	加下間	瀬戸屋敷	下　内	
なわとび（個人・低学年）	塚原奈那子	米澤　里穂	秋本いろは	
なわとび（個人・高学年）	久保　日和	清水　海玖	冨山　龍神	
輪投げ（団体）	本田山Ａ	下内Ｄ	加下間Ｂ	下内Ｂ 加下間Ａ
輪投げ（大人の部）	青木　陽子	田辺あき子	久保　栄二	福島　貞雄
輪投げ（子供の部）	久保野谷悠真	清水　梨尋	久保　日和	松沼　蒼汰

優勝おめでとう！（加下間）

そば打ち　好評でした

そばの売上金を寄付（左から名崎小、東中）

サンタ宅配便 2022

生活部会部会長　塚原　進

クリスマス時期恒例のサンタ宅配便ですが 12 月 18 日に実施することができました。今回は３年ぶりでどれくらいの申し込みがあるか不安でしたが、37 名の応募がありました。小さいお子さんはサンタを見て怖くて泣き出す子もいました。大変喜んでいただけました。

部会員も楽しくできました。ありがとうございました。

このページには地元協力者の公告が掲載されています。